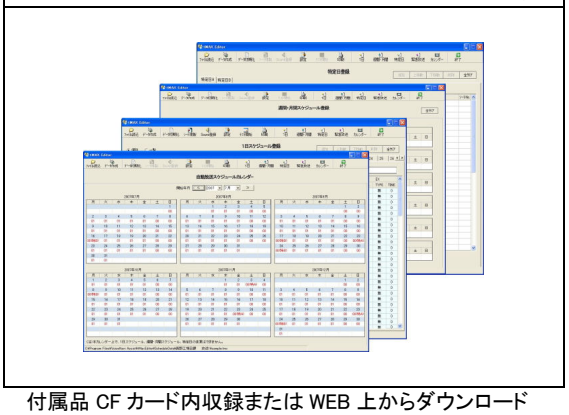
製品仕様書

週/月/年間スケジュール対応/有線放送・BGM ラインインスルー・カット機能搭載
CM & POP 放送ユニット(日課放送ユニット)　tMAX-A1

修正　PS_tMAXA1_A100712
PS_tMAXA1_A080218

[付属品] CF カード 256MB 1 枚/AC アダプタ

サポートソフト tMAX Editor Win XP/Vsita/7 用



付属品 CF カード内収録または WEB 上からダウンロード

[拡声アンプ・非常放送アンプ接続用]

時刻・年月日指定でタイムリーな CM & POP 放送

年月日・時刻指定でイベント・キャンペーン放送

週間・月間でスケジュール放送

始終業・休憩・ラジオ体操などの日課放送

有線放送・BGM スルー・カット機能

ADJ ボタン/電波タイマによる時刻補正対応

スケジュールデータを手軽に作成・変更できます
スケジュールデータを CF カード交換で変更できます
サポートソフト tMAX Editor [無償配布]

- **■週/月/年間スケジュールによる自動放送**
- **■緊急放送用接点端子 8 点**
- **■1 日スケジュール 100 ステップ/99 シート max.**
- **■週間スケジュール(月～日曜日)**
- **■月間スケジュール(1 月～12 月)**
- **■年間スケジュール(特定日 A-月日) 100 日 max.**
- **■年間スケジュール(特定日 B-年月日) 100 日 max.**
- **■ADJ ボタン/電波タイマによる時刻補正対応**
- **■BGM 放送対応-BGM スルーカット機能**
- **■EIA2U ハーフサイズ** EIAラック収納対応
- **■AC100V/DC+24V(12V)電源対応**

商品概要

tMAX-A1 は音声・音源にサウンドファイル(WAVE)、記憶媒体にメモリカード(CF)を採用、内蔵年間タイマのタイムデータとメモリカード内のスケジュールデータにより自動放送する週/月/年間スケジュール対応、有線放送・BGM ラインスルー・カット機能搭載の CM & POP 放送ユニット(日課放送ユニット)です。

商業店舗ではタイムリーな CM & POP 放送、イベント・キャンペーン放送、工場・オフィスでは始終業・休憩、ラジオ・ストレッチ体操などの日課放送などを手軽に行うことができます。

無償配布のスケジュールデータ作成用サポートソフト tMAX Editor により日/週/月/年間スケジュールデータや音声・音源データの試聴・登録を行います。
スケジュール変更は CF カード交換や CF カード内データ書き換えで簡単にできます。

主な使用用途

[商業店舗]
- ●CM & POP 放送
- ●イベント & キャンペーン放送
- ●始業・終業、休憩開始・終了等の日課放送
- ●雨天・万引き警戒など緊急放送((接点端子)
- ●地震予知などの緊急放送(接点端子)
- ●避難訓練・連絡などの緊急放送(接点端子)他
- ●ガス漏れ・雷雲接近警報などの緊急放送
- ●各種連絡などの緊急放送(接点端子)

[工場・オフィス]
- ●労災防止 & 安全作業励行の注意放送
- ●作業開始前の安全確認・注意等
- ●始業・終業、休憩開始・終了等の日課放送
- ●ラジオ体操・ストレッチ体操等
- ●地震予知などの緊急放送(接点端子)
- ●避難訓練・連絡などの緊急放送(接点端子)他
- ●ガス漏れ・雷雲接近警報などの緊急放送
- ●各種連絡などの緊急放送(接点端子)

特長

■日/週/月/年間スケジュールによる自動放送
年月日/曜日/時刻表示の年間タイマ搭載、CF カード内のスケジュールデータにより自動放送します。

■外部接点端子による緊急放送・連絡放送
緊急放送用外部接点端子を装備。スケジュール放送以外に、緊急放送・連絡放送ができます。

■年間タイマ内蔵
LCD 表示器で年月日・曜日・時刻を表示。
月差±5 秒。(25℃時)

■ADJ ボタンよる時刻補正機能
本体 ADJ ボタンにより、時刻補正(ゼロ補正)ができます。

■電波タイマ(オプション)による時刻補正機能
オプションの電波タイマや親子時計の毎時(または 1 日 1 回)接点出力で時刻補正(ゼロ補正)ができます。

■ライン出力 600Ω 不平衡
拡声アンプ接続用に 600Ω 不平衡ライン出力装備。

■スピーカー出力 1Wmax.
モニタースピーカー用として 1Wアンプ内蔵。
[10W アンプ内蔵タイプ] tMAX-A2

■BGM 放送対応 [BGM IN スルー・カット機能]
BGM 機器からのライン入力をそのままライン出力します。スケジュール放送・緊急放送時にはライン入力をミュートし、優先放送します。

■停電補償 7 年間(累積式)
リチウムコイン電池で時計機能をバックアップ。
停電時でも内蔵時計は時刻運行します。

■テスト試聴
本体 TEST ボタンで CF カード内の音声・音響データを試聴できます。

■BUSY 同期・アナウンス遅延モード
外部拡声アンプの電源 ONOFF 用 に BUSY 同期出力・アナウンス遅延モードも搭載

■EIA 2U ハーフサイズ
コンパクトサイズ。据置またはオプションの補助金具で EIA ラックにマウントもできます。

■AC100V 電源または DC+24V 電源
AC アダプタ採用。DC+24V(12V)電源にも対応。

■サポートソフト tMAX Editor [無償配布]
サポートソフトを無償 WEB 配布しています。
納入業者・クライアント自身でも手軽に作成できます。

■スケジュールデータの登録・変更が簡単
サポートソフト tMAX Editor で 1 日/週間/年間スケジュールデータの登録・変更が手軽にできます。

■スケジュールデータの交換が簡単
複数の CF カードを用意すれば当日・翌日変更のスケジュール放送の対応も簡単。
(注)CFカード内のスケジュールデータを直接書き換えもできます。

■1 日スケジュール登録 (日課放送)
1 日スケジュールシートは最大 100 ステップ(作業)まで登録。シート数は 99 シート分まで登録できます。
ステップ毎に放送開始時刻(1 分刻み)、名称・内容、音声・音源データ(WAVE ファイル)を登録します。

■週間スケジュール登録(週間日課放送)
月～日曜日まで曜日毎に 1 日スケジュールシート No. を選択・登録します。

■月間スケジュール登録(月別週間日課放送)
1 月～12 月の月別週間スケジュールを登録できますのでシーズン対応の勤務体制や音声 CM にも対応できます。

■年間スケジュール登録(月日指定日課放送)
隔週 2 日休日、短期・長期休日、変則出勤日、イベント日放送などなど月日指定で最大 100 日まで登録できます。

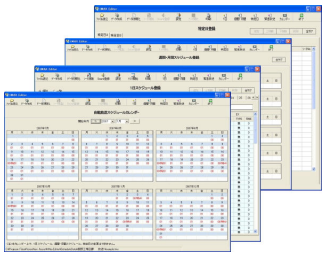
■年間スケジュール登録(年月日指定日課放送)
隔週 2 日休日、短期・長期休日、変則出勤日、イベント日放送などなど年月日指定で最大 100 日まで登録できます。

■緊急放送登録(接点端子用)
年間タイマによるスケジュール放送以外に、緊急放送用接点端子に音声・音源データを直接登録できます。

■音声・音源データに WAVE ファイル採用
自社パソコン・スタジオで録音した音源データ(WAVE ファイル)がそのまま登録できます。デジタル原音ですのでフリー・市販の録音編集ソフトにより、加工編集できます。

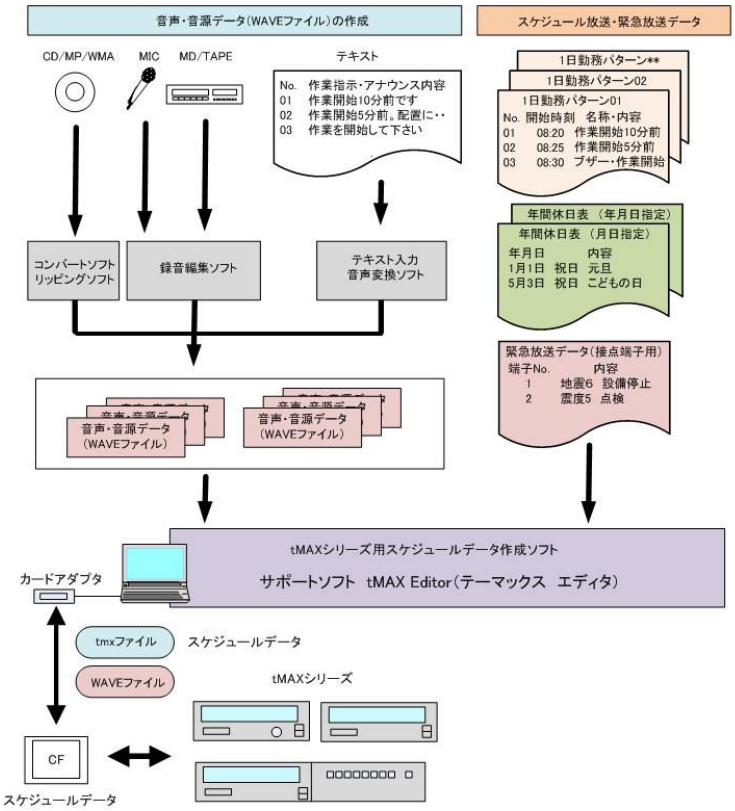
■記憶媒体に CF カード採用
スケジュールデータの記憶媒体に CF カードを採用。
CF カードでスケジュールデータ交換が簡単。

■tMAX シリーズ用スケジュールデータ作成　　サポートソフト　tMAX Editor ［無償配布］



本ソフトは日/週/月/年間スケジュール対応日課放送ユニット（兼日/週/月/年間スケジュール対応音声作業指示・案内ユニット） tMAX シリーズのスケジュールデータを作成するサポートソフトです。

作成したスケジュールデータのカレンダー表示・印刷、ファイル読込みしてスケジュールの追加変更や音声・音データの追加変更も手軽にできます。



■資料や音声・音源データの用意

勤務割表（時間割表）、年間休日表などの資料や音声・音源データ(WAVE ファイル)を用意します。

■1 日スケジュールの登録

勤務割表（時間割表）を 1 日スケジュール登録します。1 シート 99 ステップ、最大 100 シートまで登録。（無放送日−シート No.00） 週間スケジュール・月間スケジュールで 1 日スケジュールを選択・登録します。

■週間/月間スケジュール登録

作成した 1 日スケジュールシートを月～日曜日の曜日ごとに選択・登録します。
1 月～12 月の各月毎の月間・週間スケジュールも登録できます。

■年間スケジュール(特定日)登録

年間休日表や祝日から特定日 A(月日)/特定日 B(年月日)を登録します。

■必要に応じて、緊急放送登録（接点端子による放送）

必要に応じて、各接点端子に音声・音源データ(WAVE ファイル)を登録します。

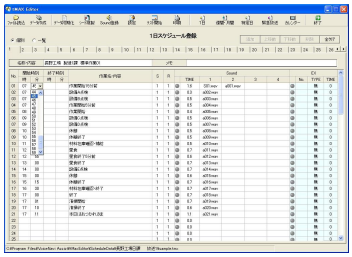
■スケジュールデータ作成

データ作成画面で作成日・作成者などの所定事項を入力してスケジュールデータ作成します。

■CF カードへのコピーと tMAX シリーズへのセット。電源 ON で自動放送開始。

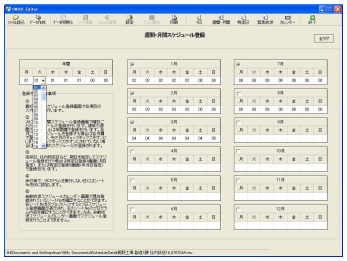
PC 内蔵のカードコネクタまたは市販 USB カードリーダーで作成したスケジュールデータをフォルダ毎、CF カードへコピー後、tMAX シリーズへセット。電源 ON でスケジュールデータに基づき、自動放送を開始します。

1 日スケジュール登録
（日課放送）



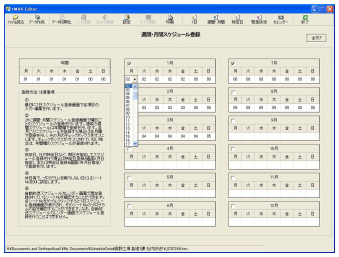
1 日 100 ステップまで 1 分刻みで放送開始時刻・作業名・・音声・音響データの登録ができます。最大 99 シート＋1 シート（無放送日）まで登録できます。ステップの追加・削除・移動も簡単。複写機能/試聴機能。

週間スケジュール登録
（週間日課放送）



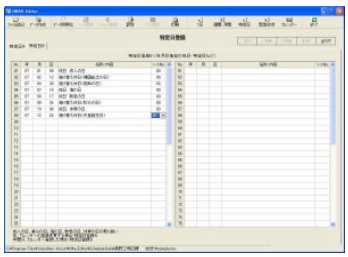
月～日曜日毎に 1 日スケジュールシート No.を選択・登録します。
シート No.00−無放送日

月間スケジュール登録
（月別週間日課放送）



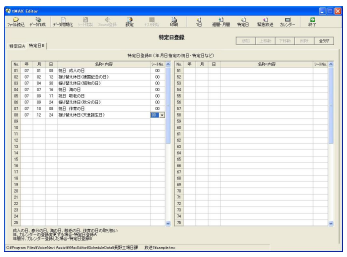
1 月～12 月の月毎に週間スケジュールが登録できます。
月指定しますとその週間スケジュールで自動放送します。
シート No.00−無放送日

年間スケジュール（特定日 A 登録）
（月日指定日課放送）



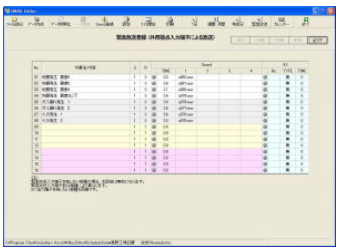
特定日 A は月日指定です。1 日シートスケジュール No.を選択・登録します。特定日により隔週、短期・長期休日、イベント日放送の対応ができます。

年間スケジュール（特定日 B 登録）
（年月日指定日課放送）



特定日 B は年月日指定です。1 日シートスケジュール No.を選択・登録します。特定日により隔週、短期・長期休日、イベント日放送の対応ができます。

緊急放送登録
（接点端子起動）



緊急放送用の各端子に音声・音響データ(WAVE ファイル)を直接登録します。

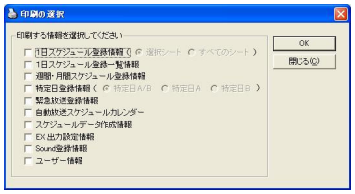
スケジュールデータ作成画面

フォルダ名・ファイル名などを入力してスケジュールデータを作成。
作成時、1 日スケジュールのデータチェックも行います。作成したスケジュールデータフォルダを CF カードにコピーします。

スケジュールカレンダ表示

6 ヶ月単位でスケジュール内容（1 日スケジュールシート No.や特定日 A/B）を表示します。スケジュール内容をチェックします。

ドキュメント印刷



各種登録画面のデータやスケジュールカレンダを A4 用紙で印刷できます。

標準仕様

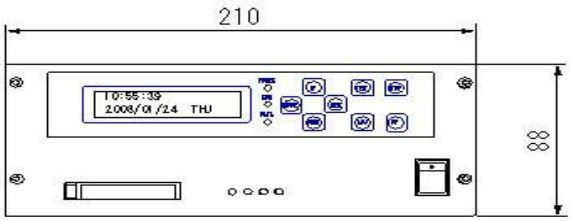
年間タイマ部	内蔵　LCD モノクロ表示(20 文字×2 行　数字・アルファベット) 年月日　曜日　時刻(時/分/秒) 時計精度　月差±5 秒 (25℃時)　(注)タイマ時刻補正機能用ボタン・接点端子装備 停電補償(時計運行) 7 年間(蓄積) リチウム電池内蔵
タイマ時刻補正機能	・ADJ(アジャスタ)ボタン　ゼロ補正(00 秒)　(注)原則として月 1 回の補正を推奨 時報を聞きながら、ボタン ON で秒を 00 秒に補正します。 ・時刻補正用接点端子　電波タイマ(接点)によるゼロ補正(00 秒) 市販電波タイマからの接点信号で秒を 00 秒に補正します
スケジュールデータ 記憶媒体	【付属品】 CF カード 256MB　1 枚　(WAVE ファイル 44.1KHz 16Bit Mono 時　44 分 max) CF カード(コンパクトフラッシュ) 128MB/256MB/512B/1GMB サポートソフト tMAX Editor で作成したスケジュールデータを CF カードに記録します。
スケジュールデータの登録・作成	サポートソフト tMAX Editor で日/週/月/月間スケジュール放送・緊急放送のデータを登録・作成します。
スケジュール放送と 緊急放送	tMAX 内蔵の年間タイマのタイムデータと CF カード内のスケジュールデータ(1 日/週間/月間/年間)による自動放送。緊急放送は接点端子による放送します。
放送の優先順位	次の優先順位に基づき、スケジュール放送・緊急放送します。 緊急放送＞特定日 B(年月日)＞特定日 A(月日)＞月間(週間)＞週間＞(BGM)
1 日スケジュール放送 (日課放送)	登録した 1 日スケジュール(シート)の放送開始時刻(1分刻み)に自動放送 1 日スケジュールシート 100 ステップ(作業) シート数 99 シート +1 シート(無放送日)
週間スケジュール放送 (週間日課放送)	曜日による自動放送。 月～日曜日の各曜日に 1 日スケジュールシート No.を登録。
月間スケジュール放送 (月別週間日課放送)	月・曜日による自動放送。 1 月～12 月の週間に 1 日スケジュールシート No.を登録。 各月の週間スケジュールを登録した場合、該当月はその週間スケジュールで自動放送
年間スケジュール放送 (月日指定日課放送) (年月日指定日課放送)	特定日による自動放送。 特定日に 1 日スケジュールシート No.を登録。 特定日 A(月日)　100 日 max.　特定日 B(年月日) 100 日 max.　計 200 日 (注) 特定日により隔週 2 日休日、長期・変則休日やイベント日放送に対応できます。
緊急放送 (接点端子起動)	本放送は最優先放送です。(スケジュール/BGM 放送は強制終了・ミュートします) 端子毎に登録した音声・音響データ(WAVE ファイル)を出力。 [緊急放送用端子] 8 点＋1 点(停止)
BGM 放送対応 (スルーカット機能)	有線放送機器・BGM 演奏機器からの BGM をライン入力しますと、そのままスルーでライン出力します。スケジュール放送・緊急放送時は BGM(ライン入力)をミュートします。
適用音声・音源データ	サポートソフト tMAX Editor 上で下記の音声・音源データを登録・使用できます。 WAVE ファイル形式　44.1/22.05KHz　16/8Bit　Mono [登録時間]　44/88/176 分 max. (44.1KHz 16Bit 時 256/512MB/1GB)
スケジュール・緊急放送 データの変更・交換	CF カードの交換によるまたは CF カード内のデータを書換えします。 (注)スケジュールデータの作成・変更はサポートソフト tMAX Editor で行う。
音声・音響出力	LINE OUT 600Ω不平衡 0dBm PINプラグ[調整]-3dBm～8dBm(ボード上半固定VR) SP OUT 1Wmax. 8Ω　端子台(M3 ネジ) [調整]モニター用ボリューム (リアパネル)
音声・音響入力 (BGM 放送用)	LINE IN 1kΩ　0dBm　PIN プラグ
コントロールモード (放送遅延機能)	リアパネル DIP SW で設定 ・通常放送モード　・BUSY 同期・アナウンス遅延放送モード(3 /5 秒後出力)
接点端子 (入出力)	●入力用　1～8(緊急放送)　8 点　無電圧メーク接点または NPN オープンコレクタ STOP(停止)　1 点　無電圧メーク接点または NPN オープンコレクタ ●出力用　BUSY(放送中)　1 点 オープンコレクタ DC50V 500mA ALM(アラーム)　1 点 オープンコレクタ DC50V 500mA
使用電源	AC100V 50/60Hz　(注)付属品の AC アダプタをご使用ください。 または DC+24V 電源(DC+24V±5% 500mAmax.)
消費電流	AC100V 時　待機時:約 12W　最大時:約 16W DC+24V 時　待機時:約 200mA　最大時:約 300mA
寸法・重量	210W X 88H X 190D mm (突起部含む) 約 2 kg　EIA 2U ハーフサイズ　EIA ラック収納対応(オプション EIA2U210B 要)
使用環境	[推奨使用環境] 15℃～30℃　35%～80%RH(但し結露なき事) (動作可能環境)－5℃～55℃　35%～80%RH(但し結露なき事)

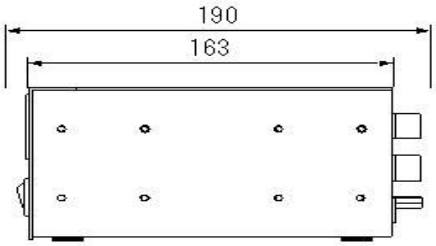
スケジュールデータ 作成用サポートソフト	［無償配布］ 付属品 CF カード内収録または WEB 上よりダウンロード tMAX Editor(テーマックス　エディタ)　Windows　XP/Vista/7 用 （注）スケジュールデータを CF カードに読み書きするため、USB カードリーダが必要です。
付属品	・AC アダプタ　1.6m コード 1 個 PSE 規格 （IN 100V 50/60Hz OUT DC+24V） ・CF カード 256MB　1 枚 （サンプルデータ/ブザー・チャイム音など効果音・擬音ライブラリ収録）
オプション	取付金具 EIA 用 EIA2U210BS 交換用 CF カード 256MB/1GB スピーカーユニット MS-90 （スカイニー製） 15W 8Ω他 電波タイマ 9LZ007-0（リズム時計工業製）

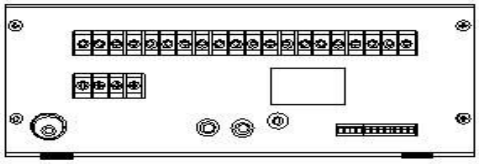
［ご注意］

・BGM IN スルー・カット機能	有線放送ユニット(または BGM 放送機器)のライン出力を本ユニットのライン入力と接続します。CM 放送時、ライン入力の BGM をカット（ミュート）します。
・拡声アンプ・非常放送アンプ	非常放送アンプに接続します。無い場合、市販拡大声アンプに接続します。 複数スピーカー接続の場合、ハイインピーダンス接続ですので AV 業者にご相談下さい。ローインピーダンス接続の場合は自社（または AV 業者）で設置・配線できます。
・モニタースピーカー用アンプ搭載	モニタースピーカー用アンプを搭載しています。 スピーカーを接続してモニターできます。
・ラジオ体操	日本 BGM 協会会員企業にデータ提供依頼
・ストレッチ体操	市販 CD よりリッピング
・スタジオ録音	日本 BGM 協会会員企業、広告会社、録音会社または当社

■外観図







［設置方法］

・据置

・19 インチラック収納	オプション EIA2U210BS 使用
・固定	オプション L 金具使用

（注）　1 本書記載の仕様・概観は改良等により、予告なく変更になることがあります。2. 本書中記載の商品は各社の商標または登録商標です。
3.本製品を人命・財産に重大な危険を及ぼすような用途に使用する場合、別途フェールセーフ対策を行って下さい。

VoiceNavi 三共電子株式会社
〒389-1102 長野県長野市豊野町大倉3500－17
TEL 026-257-6210 FAX 026-217-2893
URL http://www.voicenavi.co.jp/　E-mail：info@voicenavi.co.jp